令和２年度　　国　語　科　シラバス（中学校）

教　科　名	科　目　名	単　位　数	年・組
国　　語	国　　語	5	１年１組～３組

使　用　教　科　書	副　教　材
新編　新しい国語１（東京書籍）	①まんがで理解　楽しい文法（とうほう）②二訂版　カラー　小倉百人一首（京都書房）③常用漢字　ダブルクリア　三訂版（尚文出版）④練成テキスト　中１国語

１．学習の目標

中学生として基礎的な学力を身につけ、国語の力を伸ばすことを目標とする。読む・書く・話す・聞くということを通して考える力を身につける。語彙力・漢字・口語文法の習得と文章の構造と内容を理解する力を養う。読書に親しむ。

２．評価の観点

１．関心・意欲・態度	２．話すこと・聞くこと	３．書くこと	４．読むこと	５．知識・理解
確認したり、調べたりすることを通じ、自ら学ぶ姿勢を身につけている。	他者の考えを正確に理解し、自分の考えをわかりやすく発言できる。	正しい文字で、目的に応じた文章を書くことができる。	さまざまな文章を正確に理解できる。	広い視野でものごとを理解し、多様な視点を身につけることができる。

３．学習計画および学習内容等

学期	月	単元・学習項目	学習計画および学習内容	評価方法
1	4 5	国語学習の方法	国語学習ガイダンス。	定期試験 小テスト 提出物 ノート 発表・発言
		音声の働きや仕組み	音声・音節・アクセント・イントネーションについて	
		風の五線譜	詩の表現技法について	
		詩の心	鮮やかに表現する	
		漢字道場１	漢字を学ぶ	
	6 7	評論入門	質問する、つなぐ言葉、指し示す言葉	
		オオカミを見る目	分類する、構成を考える	
		漢字道場２	漢字を学ぶ	
		碑	戦争について考える	
		楽しい文法１・２	文法について理解する	
2	9 10	スズメは本当に減っているか	事実と考えの区別、根拠を明確にする	
		具体例を挙げて伝える	ことわざスピーチ	
		古典入門	代表的な古文にふれる	
		漢字道場３	漢字を学ぶ	
		百人一首	百人一首を覚える	
		楽しい文法３・４	文法について理解する	
	11 12	少年の日の思い出	文脈をとらえ、伏線に気づく	
		ニュースの見方を考えよう	学校新聞の記事を考える、話し合いで理解を深める、案内や報告の文章を書く	
		漢字道場４	漢字を学ぶ	
		百人一首	百人一首を覚える	
		楽しい文法６(動詞)	文法について理解する	
3	1 2 3	百人一首	百人一首総括	
		古典入門２	代表的な古文にふれる	
		トロッコ	小説の構成を考える、物語の型を知る	
		楽しい文法 ６(形容詞・形容動詞)	文法について理解する	

※　上記の内容は，進度によって変更される場合がある。

令和２年度　　社　会　科　シラバス（中学校）

教科名	科目名	単位数	年・組
社会	地理的分野	4	中学１年１組～３組

使用教科書	副　教　材
新しい社会　地理(東京書籍) 中学校社会科地図(帝国書院)	地理の資料（正進社） 中学実力練成テキスト 社会地理（文理）

１．学習の目標

広い視野に立って，社会に対する関心を高め，諸資料に基づいて多面的・多角的に考察し，我が国の国土と歴史に対する理解と愛情を深め，公民としての基礎的教養を培い，国際社会に生きる民主的，平和的な国家・社会の形成者として必要な公民的資質の基礎を養う。

２．評価の観点

１．関心・意欲・態度	２．考え方・判断	３．技能・表現	４．知識・理解
地理的事象に対する関心を深め，それを意欲的に追究し，広い視野に立って我が国の国土の特色について認識を養おうとする。	地理的事象から，課題を見いだし，日本や世界の地域的特色を地域の規模に応じて環境条件や人々の営みなどと関連づけて多面的・多角的に考察し，公正に判断する。	地図や統計，映像など地域に関する様々な資料を収集し，有用な情報を適切に選択して活用するとともに，追究し考察した過程や結果を地図化したり，報告書などにまとめたり，発表や討論などを行ったりする。	世界と日本の地域構成，地域の規模に応じてとらえた地域的特色，世界と比べてみた日本の地域的特色などを理解し，その知識を身につけている。

３．学習計画および学習内容等

学期	月	単元・学習項目	学習計画および学習内容	評価方法
1	4

	10	第２編 日本のさまざまな地域 第１章 日本のすがた	・日本の国土の位置および領域の特色と変化を世界的な視野から多面的・多角的に考察し，日本の現状を位置と領域の面から大観する。 ・都道府県の名称の由来や成り立ちについて調べる活動を通して，地名や地図への関心を高める。 ・都道府県の名称と位置を地図上で確実に身につけ，日本の地域構成の基本的な枠組み（地域区分）をとらえる活動に意欲を持って取り組む。	
	11 12	第２章 世界から見た日本のすがた	・世界と日本の人口について，世界的視野から日本を一つの地域として見た日本の地域的特色と，日本全体の視野から見た国内の諸地域の特色をとらえる活動を通して，わが国の国土の特色を人口の面から大観する。 ・世界の人口分布や人口増加には大きな地域的偏りがあり，人口増加が著しい国々について人口増加の原因を理解するとともに，どのような対策がとられているか考える。 ・日本の資源・産業について，世界的視野から日本を一つの地域として見た日本の地域的特色と，日本全体の視野から見た国内の諸地域の特色をとらえる活動を通して，わが国の国土の特色を資源・産業の面から大観する。 ・エネルギー資源の移動や消費などを題材にして，その類似性や共通性から世界の国々の特色を明らかにする調べ方や学び方を身に付ける。	
3	1 2 3	第３章 日本の諸地域 第４章 身近な地域の調査	・日本の自然環境について，世界的な視野から日本を一つの地域として見た日本の地域的な特色と，日本の視野から見た国内の諸地域の特色をとらえる活動を通して，わが国の国土の特色を自然環境の面から大観する。 ・地形や気候が人々の生活や生産活動と関わっていることを学ぶことを通して，自然環境の基本的要素として地形と気候を取り上げる意味を理解する。 ・自然環境は資源であるとともに災害を生じさせる二面性を持っていることを理解する。 ・日本の人々の生活や文化について，世界的視野から日本を一つの地域としてみた地域的特色と，日本全体の視野から見た国内の諸地域の特色をとらえる活動を通して，わが国の国土の特色を生活と文化の面から大観する。 ・身近な地域の地域的特色をとらえる視点や地域調査の方法を理解するとともに，地域的特色をとらえるようにする。 ・身近な地域の特色を学習し考察した過程やその結果が理解できるように，地図や統計資料を活用した地理的なまとめ方や表現の方法などを理解し，その知識を身につける。 ・自分の暮らす都道府県について，身近な地域の調査の学習成果を生かしながら，統計資料の収集・分析，調査活動によって，県の地域的特色を多面的に理解する。 ・その他の都道府県について，テーマを設定して学習する学習方法や比較や結びつきを明らかにする方法によって，各都道府県の特色を理解するとともに，その方法を習得する。 ・統計資料の収集や分析，調査結果の表現などの諸能力を育む。 ・多面的な視点から学習する，テーマを学習する，比較や関連の視点から学習する，といった様々な学習方法を体験させ，国の特色をとらえる視点とその方法を習得する。 ・統計資料の分析，地図や写真の読み取りや比較・関連づけ，調査結果の表現などの諸能力を育む。 ・調査した国への関心をその他の国への関心へと継続させ，国家規模の地域的特色をとらえようとする意欲を持つ。	授業態度 授業ノート提出 課題提出 小テストの成績 定期試験の成績

※　上記の内容は，進度によって変更される場合がある。

令和２年度　　数学　　科　シラバス（中学校）

教科名	科目名	単位数	年・組
数学	数学	5	１年１～３組

使用教科書	副　教　材
新しい数学１（東京書籍）	システム数学 改訂版 １(代数編，幾何・統計編) 問題集 システム数学 改訂版 １(代数編，幾何・統計編)

１．学習の目標

中学生として基礎的な知識の習得と技能の習熟を図り，事象を数学的に考察し処理する能力を身につけるとともに，数学的な見方や考え方のよさを認識できるようにする。

２．評価の観点

１．関心・意欲・態度	２．考え方・判断	３．技能・表現	４．知識・理解
・自ら進んで授業に取り組み，課題等をきちんと提出しているか。 ・自ら進んで数学的な見方や考え方の良さを認識し考察に活用しようとしているか。	・数学的な見方や考え方を身につけ，思考の過程を振り返り多面的・発展的に考えることができるか。	・対象となる事柄を数学的に考察し，表現あるいは処理の仕方や推論の方法を身につけ，問題を解決することができるか。	・基本的な概念，原理，法則，もしくは用語・記号などの意味を理解し，基礎的な知識が身についているか。

３．学習計画および学習内容等

学期	月	単元・学習項目	学習計画および学習内容	評価方法
1			※４、５月は動画配信を活用する	・動画視聴 ・Web テスト ・小テスト ・宿題などの提出物 ・授業態度 をもとに総合的に評価
	4	○代数編 第１章　正の数・負の数 １節 正の数・負の数	正の数・負の数　　正の数・負の数で量を表すこと 正の数・負の数の大小	
		２節 正の数･負の数の計算	正の数・負の数の加法，減法 加法と減法の混じった計算 正の数・負の数の乗法，除法 乗法と除法の混じった計算 いろいろな計算　　数の世界のひろがりと四則計算	
	5	第２章　式の計算 １節 文字の式	数量を文字で表すこと　　文字式の表し方　　式の値	
		２節 式の計算	文字式の加法，減法　　文字式と数の乗法，除法 単項式の乗法，除法	
		３節 文字式の利用	文字式の利用	
	6	第３章　方程式 １節 １次方程式	等しい関係を表す式　　方程式とその解 方程式の解き方　　方程式の利用　　等式の変形	
		２節 比とその性質	比と比例式　　連比　　比例配分	
	7	３節 連立方程式	連立方程式とその解　　連立方程式の解き方 連立方程式の利用	

2	9 10 11 12	第４章　不等式 １節 不等式 第５章　１次関数 １節 変化と対応 ２節 １次関数とグラフ ３節 １次関数と方程式 〇幾何・統計編 第１章　平面図形 １節 図形の基礎 ２節 点の集合と作図 ３節 円とおうぎ形	不等式とその性質　　不等式の解き方 不等式の利用　　連立方程式 関数　　比例　　比例とグラフ 反比例とそのグラフ　　比例，反比例の利用 １次関数　　１次関数とグラフ １次関数の式を求めること　１次関数の利用 ２元１次方程式とグラフ　　連立方程式とグラフ 直線と角　　図形の移動 条件を満たす点の集合　　基本の作図 円とおうぎ形　　円とおうぎ形の計量	・定期試験 ・小テスト ・宿題などの提出物 ・授業態度 をもとに総合的に評価
3	1 2 3	第２章　空間図形 １節 立体と空間図形 ２節 立体の表面積と体積 第５章　資料の活用 １節　資料の傾向	いろいろな立体　　平面，直線の位置関係 面や線を動かしてできる立体 立体の切断，立体の投影図と展開図 立体の表面積　　立体の体積　　球の計算 度数分布　　代表値と散らばり　　近似値	・定期試験 ・小テスト ・宿題などの提出物 ・授業態度 をもとに総合的に評価

※　上記の内容は，進度によって変更される場合がある。

令和２年度　　理　　科　　シラバス（中学校）

教科名	科目名	単位数	年・組
理科	理科（物理・地学）	２	１年１～３組

使用教科書	副　教　材
未来へひろがるサイエンス１(啓林館) 未来へひろがるサイエンス１　マイノート(啓林館)	新中学問題集　理科　１年 理科便覧　神奈川県版　（浜島書店）

１．　学習の目標

・身のまわりの事物・現象について学び、光や音の性質・規則性や力の性質について理解するとともに，観察・実験を通してこれらの事象を日常生活と関連付けて科学的な見方や考え方を養い、光・音・力のはたらきに関する興味・関心を高める。
・地下構造を理解し，大地の変化や岩石の分類を正しく理解する。
・地層の重なり方について学び，化石から生物の進化と類縁関係を正しく理解する。

２．評価の観点

１．関心・意欲・態度	２．考え方・判断	３．技能・表現	４．知識・理解
・学習内容に関心を持ち，進んで取り組む。提出物は完成させ期限を守って提出する。	・課題に対し、既習の知識をもとに、根拠をもって自分の考えをまとめ，予想したり、検証の方法を考えたり、実験によって得られた結果を考察する。	・ 正しく安全に実験器具を使用し，実験する。 ・ 実験の結果をわかりやすくまとめレポートを作成する	・ 理科に関する基礎的な事柄や自然と人間生活とのかかわりについて理解する。

３．学習計画および学習内容等

学期	月	単元・学習項目	学習計画および学習内容	評価方法
1	4 5 6 7	光・音・力による現象 １章光による現象 ２章音による現象	光に関連する身近な事象に興味・関心をもち，物体が見えることと光の進み方には関係があることを理解する。 反射・屈折・干渉・回折について理解する。 凸レンズを用いた実験を通して，光を観察する。 音について興味・関心をもち，音は，物体の振動によって生じること，音が聞こえるためには，空気など，音を波として伝える物質の存在が必要であることを説明する。	定期試験の点数と平常点（提出物，授業態度，実験レポート）を考慮して評価する。
2	9 10 11 12	３章力による現象 活きている地球 １章大地がゆれる	力と関係がある現象について興味・関心をもち，物体に加わる力のはたらきを説明する。 水圧，圧力について理解する。 地震のゆれの大きさや伝わり方の規則性をとらえ，震度と地震の規模との関連について説明する。地震の起こる原因を理解するとともに，地球全体をおおうプレートとその動きを，大陸移動などの大地の変化と関連づける。	定期試験の点数と平常点（提出物，授業態度，実験レポート）を考慮して評価する。
3	1 2 3	２章大地が火をふく ３章大地は語る	火山の形や活動のようすを知るとともに，火山の形と火山噴出物をたがいに関連させる。マグマの性質との関連について説明する。火山灰の観察を通して，火山の噴出物から主な鉱物を知る。大地をつくっている岩石の風化，水などによる侵食，および運般や堆積の作用を説明する。堆積岩について，粒の大きさの基準によるれき岩，砂岩，泥岩と生物の殻や骨格などでできる石灰岩やチャート，火山灰の固まった凝灰岩などを知る。 示相化石，示準化石を説明する。	定期試験の点数と平常点（提出物，授業態度，実験レポート）を考慮して評価する。

※　上記の内容は，進度によって変更される場合がある。

令和２年度　　理　　科　シラバス（中学校）

教科名	科目名	単位数	年・組
理科	理科（化学・生物）	２	１年１組～３組

使用教科書	副　教　材
未来へひろがるサイエンス１（啓林館）	新中学問題集　理科１年 最新理科便覧神奈川県版（浜島書店） 未来へひろがるサイエンス１マイノート（啓林館）

１．学習の目標

身近な植物や物質について、観察・実験を通して認識を深め、生命を尊重し、自然環境を保全しようとする意欲と態度を育てる。

２．評価の観点

１．関心・意欲・態度	２．考え方・判断	３．技能・表現	４．知識・理解
植物のつくりとはたらき、なかまに関する事物・現象に関心をもち、意欲的に探求する。 物質の性質や水溶液に関する事物・現象に関心をもち、意欲的に考察する。	植物に関する事物・現象のなかに問題を見出だし、実験し、総合的に考察できる。 物質の事物・現象のなかに問題を見出し、実験し、問題を解決できる。	植物の事物・現象についての規則性を見出したり、創意ある報告書を作成できる。 物質の事物・現象について、実験操作や記録の仕方を習得し報告所を作成できる。	植物の事物・現象について理解し、知識を身につける。 身のまわりの物質に関する事物・現象について理解し、知識を身に着ける。

３．学習計画および学習内容等

学期	月	単元・学習項目	学習計画および学習内容	評価方法
1	4 5 6 7	植物のくらしとなかま １章　花のつくりとはたらき ４章　植物のなかま分け A 章　動物のなかま 「脊椎動物の分類」	 アブラナとツツジの観察を通し、花の作りには共通点があることを見出し、花が生殖器官であることを学ぶ。 種子植物は被子植物と裸子植物に分けられることを理解する。 これまでの観察記録より、種子植物が分類できることを学ぶ。 （以上４月、５月は映像授業） 動物の生活と体のつくりの特徴を理解し、動物は脊椎動物と無脊椎動物に分類できることを学ぶ。また、脊椎動物と無脊椎動物をさらに細かく分類する。	定期試験（中間・期末） 授業態度・ノート・実験プリント・宿題をもとに総合的に評価する。
2	9 10 11	「動物の分類」 身のまわりの物質 １章 いろいろな物質とその性質 ２章 いろいろな気体とその性質	 身のまわりの物質に興味・関心をもち、どのようにして物質を区別すればよいかを考え、その性質を調べる方法について学ぶ。金属であるか調べる実験を行い、金属に共通な性質を見出すとともに、密度によって物質を区別することができることを学ぶ。白い粉末状の物質を、さまざまな方法で調べ、有機物と無機物について学ぶ。 気体の発生・捕集方法・性質の調べ方について学ぶ。	定期試験（中間・期末） 授業態度・ノート・実験プリント・宿題をもとに総合的に評価する。
3	1 2 	３章 水溶液の性質 ４章 物質の状態とその変化	水溶液中では溶質が均一に分散していることを学ぶ。 濃度について理解し，質量パーセント濃度の計算を行う。 再結晶により混合物から純粋な物質が取り出せることを学ぶ。 水以外の状態変化の例をあげて、状態変化と温度の関係を学ぶ。状態変化における体積と質量変化について学ぶ。 （3学期は調べ学習及びプレゼンの準備を通常授業と並行して行う。）	定期試験・授業態度・ノート・実験プリント・宿題をもとに総合的に評価する。

※　上記の内容は，進度によって変更される場合がある。

令和２年度　　音　楽　　科　シラバス（中学校）

教科名	科目名	単位数	年・組
音楽	音楽	１．５	１年１～３組

使用教科書	副　教　材
教育芸術社　　中学生の音楽　１	な　　し

１．学習の目標

音楽の基礎的なことを学習すると共に、歌唱や器楽等の楽しさを味わう。

２．評価の観点

１．関心・意欲・態度	２．考え方・判断	３．技能・表現	４．知識・理解
興味・関心をもち、意欲的、積極的に参加している。	歌詞の内容や楽曲の背景を感じ取り、どのように表現するか考える。	自己のイメージを表現するための技能を身につける。	感性を働かせて、音楽の要素を知覚し、音楽の良さや美しさを感じ取る。

３．学習計画および学習内容等

学期	月	単元・学習項目	学習計画および学習内容	評価方法
1	4 5 6 7	校歌練習 歌唱 楽典 歌唱練習 音楽鑑賞 ソルフェージュ 期末試験	歌詞を暗譜して歌えるようにする。（動画配信） 「Ｗｅ’ｌｌ　Ｆｉｎｄ　Ｔｈｅ　Ｗａｙ」について学習する。（動画配信） 音符、休符、強弱記号について学習する。 「Ｗｅ’ｌｌ　Ｆｉｎｄ　Ｔｈｅ　Ｗａｙ」の音取りを自宅で行う。（動画配信） 「春」の鑑賞を行う。 音の聴き取り練習を行う。	期末試験、提出物、授業中の態度で評価する。
2	9 10 11 12	器楽練習 歌唱 器楽練習 歌唱 ＤＶＤ鑑賞 合唱練習 音楽鑑賞 実技試験 期末試験	ソプラノリコーダーの練習を行う。 「浜辺の歌」について学習する。 ソプラノリコーダーの練習を行う。 「赤とんぼ」について学習する。 ミュージカルの鑑賞を行う。 合唱コンクール課題曲、自由曲の練習を行う。 「魔王」の鑑賞を行う。 ソプラノリコーダーの実技試験を行う。	実技試験、期末試験、提出物、授業中の態度で評価する。

	1	合唱練習	合唱コンクール課題曲、自由曲の練習を行う。	
3	2	合唱練習 実技試験	合唱コンクール課題曲、自由曲の練習を行う。 合唱コンクール課題曲の実技試験を行う。	実技試験、 提出物、授業中の態度で評価する。
	3	実技試験	合唱コンクール課題曲の実技試験を行う。 １年間のまとめ	

※　上記の内容は，進度によって変更される場合がある。

令和２年度　　美　術　科　シラバス（中学校）

教科名	科目名	単位数	年・組
美術	美術	１．５	１年１～３組

使用教科書	副　教　材
美術　１（光村図書）	なし

１．学習の目標

楽しく美術の活動に取り組み美術を愛する心情を培い、心豊かな生活を創造していく意欲と態度を育てる。対象を見つめ感じ取る力や想像力を高め、豊かに発想し構想する能力や形や色彩などによる表現の技能を身に付け、意図に応じて創意工夫し美しく表現する能力を育てる。

２．評価の観点

１．関心・意欲・態度	２．考え方・判断	３．技能・表現	４．知識・理解
主体的に表現、鑑賞に取り組む姿勢を重視する。	制作の過程を通して試行錯誤、創意工夫を積極的に行う。	表現の技能を身に付け自分らしさを創意工夫して創造的に表す。	美術作品や文化遺産などに親しみ感性や想像力を働かせて良さや美しさを理解する。

３．学習計画および学習内容等

学期	月	単元・学習項目	学習計画および学習内容	評価方法
1	4 5	素描 ・手を描く	身近な対象である自分の手を、鉛筆を使って素描する。 普段見慣れているものでも、改めてよく観察することで、新鮮な発見を得られることを知ってもらう。	・制作に取り組む姿勢 ・作品の提出
	6 7	デザイン ・名刺	「気持ちを伝えるデザイン」自分の名刺をデザインする。 名刺サイズの用紙に色鉛筆やカラーマーカーを使用して自分のことを相手に伝える名刺のデザインを考える。受け取る相手の気持ちを考えて工夫をする。	・制作に取り組む姿勢 ・作品の提出 ・期末試験
2	9 10	色彩 ・色相環 ・混色	有彩色と無彩色、色の三属性、色相環、三原色、色の感情効果など、色彩の基礎を学ぶ。 減法混色を絵の具で制作する。	・制作に取り組む姿勢 ・作品の提出
	11 12	レタリング ・明朝体 ・ゴシック体	明朝体とゴシック体の特徴を学ぶ。「永」の字や、自分の名前に使われている字を用いて、レタリングをする。	・制作に取り組む姿勢 ・作品の提出 ・期末試験
3	1 2 3	彫刻 ・塑造 ・ピーマンの制作	粘土で「ピーマン」を作る。各自が用意したピーマンをデッサンし、形体をつかむ。新聞紙で心棒を作り、粘土でモデリングをする。手触りや質感などの細かい特徴を丁寧に観察しながら制作する。	・制作に取り組む姿勢 ・デッサンの提出 ・作品の提出

※　上記の内容は，進度によって変更される場合があります。

※　４月、５月は動画配信で授業を行います。

令和２年度　　保健体育　科　シラバス（中学校）

教科名	科目名	単位数	年・組
保健体育	保健体育	3	１年　全クラス

使用教科書	副　教　材
保健体育（大修館書店）	健康手帳（神奈川県学校保健連合会）

１．学習の目標

心や体を一体としてとらえ、運動や安全についての理解と運動の合理的な実践を通して、積極的に運動に親しむ資質や能力を育てるとともに、健康の保持増進のための実践力の育成と体力の向上をはかり、明るく豊かな生活を営む態度を育てる。保健においては個人生活における健康・安全に関する理解を通して、生涯を通して自らの健康を適切に管理し、改善していく資質や能力を育てる。体育においては、運動の楽しさや喜びを味わい、運動技能を高める事から、生活を明るく健全にする態度を育てる。また、自己の体の変化に気づき調子を整え、たくましい心身を育てる。また、公正な態度を育て、規則を守り協力して責任を果たす態度を養う。

２．評価の観点

１．関心・意欲・態度	２．考え方・判断	３．技能・表現	４．知識・理解
種目の特性に関心をもち、自ら学ぶ意欲で自己の体力、能力を見つめ、積極的に取り組む姿勢がある。仲間との協力、責任感をもって取り組むことができる。	各自が自分の能力・適性に関心をもち、能力に応じた目標をたて、自主的に取り組むことができる。また集団行動の中での自分の役割を理解できる。	自己の身体や動きに対する意識・知覚を養い、種目の特性に応じた技能や表現を身につけることができる。	学習活動などを冷静に自己評価し、自分自身への理解を深め各自が学習し、ルールやマナー、安全に関する知識を知る。

３．学習計画および学習内容等

学期	月	単元・学習項目	学習計画および学習内容	評価方法
1		動画配信 （体つくり運動･各種エクササイズ）		
	6	○体つくり運動	補強運動（個人・２人組・３人組）など	・行動観察・出席状況 ・個人能力（技術）・集団協力
		・集団行動	・整列、列の増減、行進、ラジオ体操	・行動観察・出席状況 ・集団行動の理解 ・ラジオ体操第１
		・新体力テスト	・５０m走、ハンドボール投げ、立ち幅跳び、握力、反復横跳び、長座体前屈、上体起こし、肺活量	・記録測定（総合評価）
	7	○保健 ･心身の機能の発達と心の健康	１．体の発育・発達 ２．呼吸器・循環器の発育・発達 ３．生殖にかかわる働きの成熟 ４．性への関心と行動	・定期試験（期末） ･授業への取り組み姿勢（ノート）　等 ノート提出
2	9	○球技 ・バレーボール	・球慣れ（ボール遊び） ・パス（オーバーハンドパス、アンダーハンドパス） ２人組、円陣パスなども含む	・行動観察・出席状況 ・実技試験、基本技能の習得
		・サッカー	・パス（対人パス、ランニングパス） ・シュート（パスからのシュート） ・ドリブル	・行動観察・出席状況 ・パスの正確性等、基本技能の習得

2	10 11 12	・Ｔボール ○ダンス ○保健 ・心身の機能の発達と心の健康	・キャッチボール（捕球・送球の基礎） ・ゴロ球捕球 ・フライ球捕球 ・現代的リズムダンス、リズムダンスの創作 ５．心の発達と社会性 ６．自己形成 ７．欲求と欲求不満 ８．心と体のかかわり ９．ストレス対処と心の健康	・捕球・送球の基本技能の習得（正確性） ・行動観察・出席状況 ・リズムダンス（1 曲）の習得 ・グループ創作、発表 ・定期試験（期末） ・授業への積極性 ・授業への取り組み姿勢（ノート）　等
3	1 2 3	○陸上競技 ・長距離走 ○武道（選択制） ・剣道 ・柔道 ○体育理論 ・運動やスポーツの魅力と学び方	・慣れ ・長距離走（２～４ｋｍ程度） ・礼法 ・素振り ・足さばき ・面打ち（正面・左右面の空間打突） ・打ち込み ・礼法 ・道着の着脱 ・受け身 １．運動やスポーツの必要性と楽しさ ２．運動やスポーツへのかかわり方 ３．運動やスポーツの学び方	・行動観察・出席状況 ・記録、記録の向上 ・マラソン大会の参加と順位 ・行動観察・出席状況 ・礼法の理解と習得 ・素振りの技術 ・面打ち技術、足さばきの習得 ・行動観察・出席状況 ・礼法の理解と習得 ・受け身の技術習得 ・定期試験（学年末） ・授業への積極性 ・授業への取り組み姿勢（ノート）　等

※　上記の内容は，進度によって変更される場合がある。

令和２年度　　技術・家庭　科　　シラバス（中学校）

教科名	科目名	単位数	年・組
技術・家庭	(技術分野)	1	１年１組～３組

使用教科書	副　教　材
東京書籍　新編　新しい技術・家庭	なし

１．学習の目標

木材の性質を知識として習得する。
木材加工を通して思い通りの形にできる。
コンピュータの仕組みを知る。

２．評価の観点

１．関心・意欲・態度	２．考え方・判断	３．技能・表現	４．知識・理解
興味を持って取り組むことができたか。	授業で経験したことが修得できているか。	授業を通して学んだことを思い通りに使用することができているか。	社会と技術のつながりを理解できているか。

３．学習計画および学習内容等

学期	月	単元・学習項目	学習計画および学習内容	評価方法
1	6	ガイダンス	身の回りにある技術について考える。 技術の発達によって生活や産業がどのように変化してきたか学ぶ。	学習ノート
		材料と加工 材料と加工法	いろいろな材料とその加工法について学ぶ。	
	7	製作品の設計･製作	製品を丈夫にする方法、製図について学ぶ。	実習
		小物作り	簡単な製作を通して、工具の使い方を学ぶ。	提出物 期末試験
2	9	けがき作業 切断作業	材料へのけがきを行う。 木材を切断する。	学習ノート 実習
	10	組み立て	組み立てを行う。	
		自由設計による製作 けがき作業	生活に必要な製品の製作を行う。 材料へのけがきを行う。	
	11	切断作業	材料を切断する。	提出物
	12	組み立て	組み立てを行う。	期末試験
3	1			学習ノート 提出物
	2	コンピュータの仕組み	コンピュータを構成するハードウェアとソフトウェアを知る。	プリント
	3			期末試験

※　上記の内容は，進度によって変更される場合がある。

令和２年度　　技術・家庭　　科　　シラバス（中学校）

教科名	科目名	単位数	年・組
技術・家庭	家庭分野	1	１年１組～３組

使用教科書	副　教　材
新しい技術・家庭　　家庭分野（東京書籍）	なし

１．学習の目標

・基礎縫いができるようになり、ミシンの基本的な使い方について、理解する。
・衣服の働きや選び方を学び、衣服の活用法や手入れ方法を理解する。
・簡単な衣服の修繕方法を理解する。
・住まいの役割や快適で安全な暮らし方を理解する。

２．評価の観点

１．関心・意欲・態度	２．考え方・判断	３．技能・表現	４．知識・理解
自分の生活について関心をもち、充実・向上を目指し、主体的に取り組もうとする実践的な態度を身につける。	さまざまな分野で課題を見いだして、その解決を目指して自分なりに工夫し、創造している。	生活を充実・向上するために必要な基礎的・基本的な技術を身につける。	生活の意義や役割を理解し生活を充実・向上するために必要な知識を身につける。

３．学習計画および学習内容等

学期	月	単元・学習項目	学習計画および学習内容	評価方法
1	4 5 6	被服実習 衣生活と自立	・タオルを用い、基礎縫いを身につける。（動画配信） ・衣服のはたらきを理解する。（動画配信） ・衣服の目的に応じた着方や、個性を生かした着方を知る。	作品 プリント プリント 実習 試験
2	9 10 11 12	衣生活と自立 被服実習	・既製服の適切な選択方法を知る。 ・衣服の手入れの必要性を理解する。 ・ミシンの基本的の基本的な使い方を理解する。 ・並縫い、まつり縫い、ボタン付けを身に付け、生活に役立つ小物を制作する。 ・布の成り立ち、特徴について理解する。	プリント 試験 プリント 実習 試験
3	1 2	住生活と自立	・住まいの役割を知る。 ・快適な室内条件を知り、室内環境を整える方法を理解する。	プリント 試験

※　上記の内容は，進度によって変更される場合がある。

令和２年度　　英 語　　科　　シラバス（中学校）

教科名	科目名	単位数	年・組
英語	英語	5	１年全クラス

使用教科書	副　教　材
NEW TREASURE STAGE1（Z 会出版） Sunshine English Course 1　（開隆堂）	NEW TREASURE STAGE1 CDs for Students　（Z 会出版） NEW TREASURE STAGE1 文法問題集　（Z 会出版） NEW TREASURE STAGE1 英単語　（Z 会出版） 新ユメタン０　（アルク）

１．学習の目標

◎正しい英語の音を理解し、聞き分け、発音できるようにする。単語学習にも役立てる。
　ｱ. ディクテーションやシャドーイング、オーバーラッピングなどのトレーニングによる英語力の向上。
◎基本的な英文法を理解し、反復練習により定着させ、発話できるようにする。
　ｱ. 本文や基本例文を大事にし、暗唱を目標とする。　ｲ. 問題集を繰り返すことで、英語に慣れる。

２．評価の観点

１．関心・意欲・態度	２．考え方・判断	３．技能・表現	４．知識・理解
主体的に授業に参加し、大きな声で発音し、英語を聞き、書き、文章を読む。家庭学習の時間を毎日取り、英語習得に向けて努力している。	基本的な文法を理解し、英作文や会話表現とのつながりを意識することができる。	音読や英作文を反復して行い、英文を暗記し発話や英作文に活かす。また、それを発展させ、自身の考えを表現することができる。	英語学習を通じて異文化理解を深める。また、習得した知識を「読む、書く、聞く、話す」の４技能を用いて理解を深める。

３．学習計画および学習内容等

学期	月	単元・学習項目	学習計画および学習内容	評価方法
1	4	身の回りの英語	・身の回りの語句や基本的な表現を覚える。（動画）	期末試験 提出物 自習ノート 小テスト 授業態度
		アルファベット	・アルファベットを正しく発音できるようにする。（動画）	
	5	be 動詞①	・使い分け、否定文・疑問文の作り方を学ぶ。（動画）	
		be 動詞②	・what、who の入った応用形を理解する。（動画）	
	6	一般動詞①	・１人称と２人称に限定し、否定文・疑問文の作り方を学ぶ。	
		単数と複数	・冠詞も絡めながら、英語特有の名詞感覚を理解する。	
	7	一般動詞②	・３単現の s や does を使った否定文・疑問文について学ぶ。	
2	9	疑問詞①	・where、when など基本的な疑問詞について学ぶ。	中間・期末試験 提出物 自習ノート 小テスト 授業態度
		疑問詞②	・whose, how～,which など応用的な疑問詞について学ぶ。	
	10	命令文	・様々な内容について指示できるようになる。	
		can を用いた文	・can を通じて助動詞の基礎を学ぶ。 　否定文・疑問文の作り方を学ぶ。	
	11	現在進行形	・基本イメージを学び、現在形との違いを認識する。 ・否定文・疑問文の作り方を学ぶ。	
	12	一般動詞の過去形	・規則動詞を使って、否定文・疑問文の作り方を理解する。 ・不規則動詞をたくさん覚える。	
3	1	be 動詞の過去形	・be 動詞の基礎を確認しながら学んでいく。	学年末試験 提出物 自習ノート 小テスト 授業態度
		過去進行形	・現在進行形を復習しながら学んでいく。	
		特別用法の it	・it の持つ基本イメージを押さえながら学習する。	
	2	未来を表す表現	・will～の基本イメージを掴む。 ・be going to～の基本イメージを掴む。 ・両者の違いを識別する。	
	3	いろいろな助動詞	・can,will に加え、must や may についても学んでいく。	

※　上記の内容は，進度によって変更される場合がある。
※　季節講習で、授業では取り扱えない単元を学習する。
※　朝学習の時間を使い単語の小テストを行う。
※　４月、５月は動画配信で授業を行います。

令和２年度　　道　徳　科　シラバス（中学校）

教科名	科目名	単位数	年・組
道　　徳	道　　徳	1	１年全クラス

使用教科書	副　教　材
光村図書出版「中学道徳　きみがいちばんひかるとき」	なし

１．学習の目標

・自ら判断することの意味について考え，普段の生活で，自分の責任で物事を決定する。
・人間だけではなく，他の生き物にも生命があることを意識し、生命を尊ぶことについて考える。
・普段の生活で，働くことの意義を考え、さまざまな職業への思いや考え方などを通して働くことの意義や喜びについて考える。

２．評価の観点

１．関心・意欲・態度	２．考え方・判断	３．技能・表現	４．知識・理解
自ら積極的に学ぶ姿勢を持って取り組んだか。	他人を尊重し敬う気持ちを身につけることができたか。	物事を広い視野から多面的、多角的に捉えて表現できるか。	社会のルールや人として正しい行いを身につけ、それをもとに行動できるか。

３．学習計画および学習内容等

学期	月	単元・学習項目	学習計画および学習内容	評価方法
1学期	6	自主、自立	入学後の新たな人間関係から、自主，自律の意識をもつことの大切さについて考える。	発表の態度・聞く姿勢・発言の内容 観点別評価は行わない
		節度・節制	規則正しい生活の重要性について考え、よりよい生活を送ろうとする実践意欲と態度を育てる。	
		家族愛・家庭生活	家族から受け継がれてきた生命の流れの中で，深い愛情をもって育てられてきたことに気づく。	
	7	生命の尊さ	生命の尊さについて考え、自他の命を大切にしていこうとする気持ちを持つ。	
		克己と強い意志	困難に直面しても、信念をもって自らの仕事に取り組むことの大切さについて考える。	
		友情・信頼	友人関係の中で互いに思いやりをもち、信頼し合う人間関係について考える。	
	9	相互理解・寛容	自他の個性や立場を尊重し合って生きることの大切さを考える。	
2学期		思いやり・感謝	他者への思いやりについて考え、思いやりの心をもって行動しようとする。	
		学校生活の充実	学校生活をよりよくするために主体的に行動することの大切さについて考える。	
		公正・公平・社会正義	社会や集団からいじめをなくしていくために行うべきことについて考える。	
		生命の尊さ	生命を尊ぶことについて考え、生き物の命を大切にしていこうとする心情を育てる。	
	10	相互理解・寛容	社会生活を送るうえでの責任感や礼儀の大切さについて考える。	
		思いやり・感謝	ＳＮＳで異なる立場の者どうしのコミュニケーションの取り方や寛容さについて考える。	
		生命の尊さ	他者への思いやりについて考え、思いやりのある行動をしていこうとする実践意欲と態度を育てる。	
		公正・公平・社会正義	尊厳ある生と死の在り方について考え、命を大切にして生きていこうとする心情を育てる。	
		社会参画・公共の精神	公正，公平な社会を実現するために大切な行動について考える。	

	11	勤労 遵法精神・公徳心 自然愛護 伝統と文化の尊重	主体的に社会参画する意欲や郷土愛を養い、社会をよりよくしようとする実践意欲と態度を育てる。 さまざまな職業に就いている人々の仕事への思いや考え方などを知り、働くことの意義や喜びについて考える。 法やきまりを守る心について考え、それらを大切にして生活しようとする実践意欲と態度を育てる。 自然環境を保全し，生き物を保護する心や態度を養い，自然を守っていこうとする意欲と態度を育てる。	発表の態度・聞く姿勢・発言の内容 観点別評価は行わない
	12	国際理解・国際貢献 感動，畏敬の念	伝統的な農業や文化の大切さについて考え、自分にできることをしていこうとする実践意欲と態度を育てる。 異文化と共生していくために大切なことについて考え、異文化を尊重し，理解し合おうとする判断力や心情を育てる。 自然の雄大さや生命の尊さについて考え、それらへの感動を大切にしようとする心情を育てる。	
3 学 期	1	よりよく生きる喜び	自分の心の弱さを見つめ、改めることの大切さについて考え、自分も弱さを乗り越えて生きていこうとする心情を育てる。	
	2	克己と強い意志	目標に向かって生きることの価値について考え、希望をもって努力していこうとする心情を育てる。	

※　上記の内容は，進度によって変更される場合がある。

令和２年度　　総合的な学習の時間　　シラバス（中学校）

教科名	科目名	単位数	年・組
総合的な学習の時間		（５０時間）	１年全クラス

使用教科書	副　教　材
なし	なし

１．学習の目標

積極的・総合的な学習や探究的な学習を通して，自ら課題を見付け，自ら学び，自ら考え，主体的に判断し，よりよく問題を解決する資質や能力を育成するとともに，学び方やものの考え方を身に付け，問題の解決や探究活動に主体的に取り組む態度を育て，自己の生き方を考えることができるようにする。

２．評価内容

１．関心・意欲・態度	２．考え方・判断	３．技能・表現	４．知識・理解

３．学習計画および学習内容等

学期	月	単元・学習項目	学習計画および学習内容	評価方法
1	6 7	フィールド実習 (年間計３２時間) サツマイモ定植 ・果実類，ジャガイモ収穫 ・栽培管理，トウモロコシ収穫	・ガイダンス、 ・トウモロコシ，トマト，サトイモ定植 ・ナス，ピーマン，サツマイモ定植 ・栽培管理（除草，支柱立て，誘引） ・栽培管理 ・ジャガイモ，果実類収穫 ・栽培管理 ・ジャガイモ，果実類，トウモロコシ収穫	
2	9 10 11 10 12	フィールド実習 職業学習 （６時間） 国際理解教育 （１２時間）	・大根，小松菜，ホウレンソウ，水菜播種，間引き ・キャベツ，ブロッコリー定植 ・白菜，ピーマン収穫 ・葉菜類収穫，播種 ・栽培管理 ・サツマイモ収穫 ・葉菜類，大根，サトイモ収穫 ・片づけ ・「キッザニア東京」において，様々な職業を体験することによって働くことについて考える。 ・英語圏の国々についての理解（文化，歴史など） ・ネイティブとの実践英会話練習 ・スピーチ発表	
3	1 2 3	フィールド実習	・果実類収穫 ・片づけ ・土づくり ・ナス，ピーマン，トマト播種（次年度用） ・ジャガイモ植え付け（次年度用）	

※　上記の内容は，進度によって変更される場合がある。